19 日本国特許庁(JP) ② 公開実用新案公報(U) (印実用新案出願公開 昭62-46553

(9) Int Cl. 4

織別記号

庁内勢理番号

❸公開 昭和62年(1987)3月20日

B 24 D 3/00 5/00 3 1 0

C-7712-3C 7712-3C

審査請求 未請求 (全2頁)

図考案の名称 砥 石

> ②実 類 昭60-136844

20出 頤 昭60(1985)9月9日

向考 宏 者 北 林 Ш 何考 案 者

行 寝屋川市早子町2-17 枚方市藤阪西町5-3-402

の出 願 人 株式会社小松製作所 東京都港区赤坂2丁目3番6号

79代理人 弁理士 米原 正章 外1名

## 砂実用新案登録請求の範囲

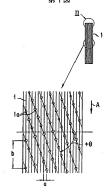
砥石軸方向の砥粒間隔 a が使用する砥粒平均粒 径の2/3以下、円周方向の砥粒間隔 b が使用す る砥粒平均粒径の5~80倍の砥粒分布パターンを 研削面に有する砥石。

## 図面の簡単な説明

図面はこの考案の一実施例を示し、第1図は一

部を拡大した砥石の正面図、第2図は第1図 [[円 内の拡大図、第3図は砥石軸方向の砥粒間隔と仕 上げ面粗さの関係を示す線図、第4図及び第5図 は円周方向の砥粒間隔と仕上げ面相さ及び研削比 の関係を示す線図、第6図はねじり角度と研削比 の関係を示す線図である。





第2図



